

今後の体験活動の推進について(中間報告(案))の審議の状況

中央教育審議会 スポーツ・青少年分科会 青少年の体験活動の推進に関する部会

1. これまでの経緯

平成20年4月

文部科学大臣より中央教育審議会に対し、
「新しい時代に求められる青少年教育の在り方
について」 諮問

・多様な活動プログラムなどの教育資源は不十分な状態
・新しい時代における青少年教育施設に対する要請に応え
つつ、その設置や管理運営の在り方を検討する必要

これからの青少年教育の意義・役割、国、地方、民間の
役割と連携等を中心に検討していく必要がある。

5月

スポーツ・青少年分科会の下に、「青少年教育
特別委員会」を設置

平成23年5月

上記特別委員会を廃止し、「青少年の体験活動の
推進に関する部会」を設置(以降、12回開催)

・審議すべき事項は広範多岐にわたることから、まず青
少年の体験活動という観点から議論を進めることとした

平成24年7月 6日

スポーツ・青少年分科会において審議

平成24年8月20日

「今後の青少年の体験活動の推進について(中間報
告(案))」の取りまとめ → ご意見等を踏まえ修正

2. 今後の予定(案)

平成24年8月末

中間報告の公表
パブリックコメントの実施

9月～

部会において、答申(案)の取りまとめについて
引き続き審議

年内目途

中央教育審議会答申の取りまとめ